

「文化芸術鑑賞等に関する意識調査委託」
公募型指名競争入札に係る質問書への回答について

横浜市文化観光局横浜魅力づくり室
企 画 課 長

以下の通り、回答します。

項目	質問	回答
仕様書 4 調査概要 (4) 調査手法	「定性調査（インタビュー調査） なお、定性調査の対象、手法及び調査数については委託者との協議により決定する」とありますが、 ・インタビュー対象者数 ・手法（モニターの中から対象者を選び、グループインタビューを行う方式か、あるいは文化施設などで直接来館者にインタビューする方式かなど） についておおよその見込みがございましたらご教示ください。	予備調査で得られた結果を踏まえて、定性調査（インタビュー調査）の対象範囲を決定し、その上で適切な手法及び調査数を協議により決定します。 手法については、モニター等から選出して実施することを想定していますが、来場者等へインタビューする方が適切な場合にはその手法によることもあり得ます。 また、採用する手法により、調査が可能な対象者数を協議により決定します。
仕様書 4 調査概要 (2) 回収標本数	4 調査概要の（2）回収標本数の「※予備調査については協議によって決定する」について。 ・具体的にどのような調査を想定していますか。 ・インターネット調査を2回（予備調査と本調査）実施することはありますか。 ・現時点で 予備調査に関して確定している内容（標本数や設問数等）がある場合、ご教示いただけましたら幸いです。	・本調査（「参考：想定する調査イメージ」を参照）を行う前に必要となる情報を得るための調査を想定しています。 ・定量調査（インターネット調査）は予備調査と本調査の2回を予定しています。 ・予備調査は、標本数及び設問数とも本調査の範囲内で行うことを予定しています。

項目	質問	回答
仕様書 4 調査概要 (4) 調査手法	調査概要の(4)調査手法の「定性調査(インタビュー調査)」について。 ・現地調査の可能性はありますか。 ・標本数は現時点でどの程度想定しているかご教示いただけたら幸いです。	・予備調査の結果を踏まえての判断にはなりますが、現地調査の可能性もあります。 ・予備調査で得られた結果を踏まえて、定性調査(インタビュー調査)の対象範囲を決定し、その上で適切な手法及び調査数を協議により決定します。

(連絡担当者)

所属 横浜市文化観光局横浜魅力づくり室企画課

氏名 佐伯・山下

電話 045-671-4123

FAX 045-663-7880

E-mail bk-kikaku@city.yokohama.jp